



ん、流石にもう  
我慢の限界。

どうしてこんなことを



サヤの薬で先生が  
シヨタ化した。




私がお世話する〜



ズルい！私も！



ん、私だね？



こうしてシロコ\*テラーに  
お世話されることになった。

ところが、シヨタに  
なったことで、問題が…

女の子への  
免疫が無くなった？

ん、勃起するのは  
健全な男子なら当然。

フル勃起じゃ業務に  
支障があるの！

はっんっ♡

それにシロコお姉ちゃんも  
目のやり場に困るといっか…

！

ん、触って。

ちよっし「ロ」お姉ちゃん!?

柔らかか…重量感す…

私が先生を  
たくさん刺激すれば

女の子に  
慣れるはず。

おにゅっ♡

んっ♡

喘ぎ声が設間に悪い!

その後も訓練(?)は続き…

ん、先生は胸に弱すぎる。

んちっ♡

もっと慣れるべき

乳ピンタされたりした。

はぁん♡

しかし耐性なんて  
付くはずもなく

ムラァ…

うう…切ないよお…

精通前だったので  
自分で発散も出来ず…

そんなある日…

待って、シロコお姉ちゃん！  
今こっちは見ないで…

ん、先生…

訓練してるのに  
悪い子だね、先生は…

シロコお姉ちゃん!?

そして冒頭へ

私だって我慢してるのに…

んんんん

そんなにHなことを  
したいって主張されたら…

こ、股間に膝が  
めり込んで…ヤバイ！

おっ  
♥

んんんんんっ♥  
(シロコ止めて！)

んんんんん♥  
(イっちゃう！)





それから毎日…

寝てる間に溜まった分

吐き出して

し4  
33  
3v

し  
ほっ

し  
ほっ

朝はフェラチオで  
搾り取られている…



ん、瞬殺だったね？

まだ残ってる？



朝からゴッソリ体力を奪われるが…  
当然、これで終わるはずもなく…